

日出町まちづくり協力隊新聞

岩城農園さんへ園児イチゴの収穫体験



「美味しい〜」
とろけそうな
笑顔で「っっ」

6月1日(水)川崎幼稚園児30名、大神幼稚園児13名が岩城農園のイチゴ狩り体験に参加しました。大神でイチゴを栽培している岩城保さんは、収穫期の終わりを迎えるこの時期に毎年園児たちを迎え入れ、今年で7年目になります。



「ねえーいちごはー？」
と女の子から言われる男の子たち…

「あのね、イチゴジャムにして食べるの！」

お母さんたちを喜ばせたくて仕方がない感じに、箱いっぱいにする子どもたち。あんまり重ねるとつぶれちゃうよ。かと思いきや…

「カエルだ〜!!!」小人のように、イチゴの下だつてくぐり抜けて、ハウスの中を自由自在。

体験後は岩城さんへの質問タイム。元気いっぱい手をあげます。イチゴのなり方や、作り手によって味が変わることをご教いただきました。

美味しいイチゴジャムになったかな？

地元を旅する歴史さんぽ

—藤原南部南寿の会—

年の神神社をスタートに、宗龍寺跡、双松学校跡、郷司浩平生誕地、河童伝説タタラの渡し、江嶋天神等…盛りだくさんのコース。

面白かったのが、日出町に2コースある八十八カ所巡りの分からなかった十八番。ちょうど歩いていた目と鼻の先で、

「ここじゃないんやろか？」と…みんなで思いがけず、発見をしてしまったのでした。

自分たちの住んでいる地域をあらためて振り返ると、案外知らないこともたくさんあり、新鮮でとても楽しい歴史さんぽでした。

5月27日(金)藤原南部南寿の会の会員21名が集い、魚住修三先生を歴史の案内人に迎えて、地元の歴史探訪が25年ぶり!!に行われました。



発行 2016年 文月
発行人 日出町まちづくり協力隊
住所 〒879-1592 大分県速見郡日出町2974-1 日出町役場(政策推進課)
TEL 73-3116

大神方原津(かたはらづ)

6月19日(日)今年で9年目を迎える地域交流田植え体験。方原津の子どもたちが一生懸命、ふた畝(約200㎡)の田んぼにもち米を植えました。「頑張ったねえ」顔やお尻が泥だらけの子どもたちを見守る周囲の大人たちも顔がほころびます。

秋にはAPUの学生を交えて収穫体験、冬にはお餅つきが!また、田植え後には、お母さんの手作りおやつ♪とても美味しかったです。

が
開催
され
まし
た

イ
ベン
ト

田
植
え

各
地
区
で



南端薄尾(すすきお)公民館主催

6月11日(土)高橋英明さん指導のもと、約一反の広さを総勢22名の参加者の手作業で田植えが行われました。笑い声が響く楽しい田んぼでした。次回は、秋の稲刈りですが、「時々、育ち具合を見に来ようね」と親子で話している様子が微笑ましかったです。

(写真・文 松澤京子)

日出町観光物産展in北九州

六月十一日と十二日の二日間、北九州市小倉北区のリバーウォーク北九州で日出町の観光物産展を行いました。

今回は観光スポットのご紹介と移住希望者の掘り起こしの他に、名産・特産品や朝採れ野菜も持ち込んで日出町を多角的にアピールする良い機会となりました。

「日出町がどこにあるのかわからない」「ハーモニークランドに行つたことがあるが、日出町とは知らなかった」「ひので町かと思つていた」というご意見の他に、「日出町大神の出身です」「親戚が日出町の出身なので応援に来ました」「行ったことがあるが良い所だったのでもっと宣伝したほうが良い」などうれしいお話しも聞くことができました。

二日間を通してたくさんの方とお話しし、日出町についてのアンケート調査にも五十名以上の方にご協力いただき、有意義なイベントだったことをご報告させていただきます。

貴重なご意見を今後に生かしていきたいと思えます。

梅雨真っ盛りの雨の合間に豊岡小学校の一年生五十六人と一緒にさつまいもの苗を植えてきました。

六月に入ってから大雨が続いているので前日からお天気だけを心配していましたが、二十七日の午前中は運よく薄曇り。お声かけいただいた法花寺の畑中区长さん、お手伝いの皆さん、先生方と一緒に子供たちの仲間に入れてもらいました。子供たちは思いのほか一生懸命で競争するように苗を植えつけていきます。

「アリが嫌だー、蜘蛛が怖い」という今どきの子供らしい声も聞こえました。が、いつの間にかみんな夢中になって、作業はあっという間に終わりました。

秋には芋掘り、収穫祭をする予定とのこと。ピカピカの一年生たちもさつまいもの苗もスクスク元気に育ってほしいですね。



さつまいもの苗を植え
てみよう♪

お疲れさまでした!



行儀よく説明を聞く一年生

第四回 南端地区ふれあいサロン開催しました



五月二十八日の土曜日に四回目となるまちづくり協力隊企画・南端地区ふれあいサロンを地区公民館で開催しました。田植えや農作業で忙しい時期に加えて朝からの雨という悪条件の中、参加者の皆さんと一緒に新聞紙エコバッグと柏餅作りに挑戦しました。

久々の「誰も来てくれなかつたらどうしよう」という緊張感で必要以上に早起きして霧に包まれた南端地区に向かいました。毎回早めに来て準備作業をお手伝いして下さる方の顔を見てほっと一安心、四回目にして初めての方も来てくださいました。

目刈公民館、高平コミュニティセンター、地区公民館とひと回りして、次回からは基本的に南端中学校を拠点にする予定です。